



ラッコの「くうちゃん」



くうちゃんは、ハルカリモシリの生まれと考えられます。納沙布岬から30kmほど東に行った場所で、志発島の南に位置します。生まれた後、若い雄なのでフラフラしていて、それが北海道へ来たのだらうと思われま。長らく釧路にいて、全国各地から愛らしい姿を見に多くの人々が来ていたことは記憶に新しいところです。人慣れしていて、すぐ近くで見ることが出来る愛らしいぐさや、ポケットにウニやツブ・カニなどを入れポリポリと食べる様子は、だれもが虜になることに間違いないです。納沙布に現われた後は尾岱沼にも顔を出し、また納沙布に戻ってきました。そして、新たな個体が2頭も増え、一層にぎやかになりました。

一方で、ラッコは物凄い量のエサを食べます。しかも、高級魚介類ばかりです。その量は、雄

であれば一日平均10kgほどです。つまり、幣舞橋にいた86日間の食べた量は1t近くになります。釧路の漁業者にとっては、相当被害を被ったことだらうと思います。近くでは、こういう例もあります。襟裳岬ではウニの養殖を始めましたが、ラッコがウニを食い尽くしてしまい、とうとうそこでの養殖をあきらめざるを得ませんでした。そのように、漁業者にとってラッコは相いれない感があります。

現在、北方四島には2,000頭近くのラッコが生息しています。ラッコは国際的に厳しい法律で管理され、排除するにも一筋縄では行きません。そのための対応も、「北方領土返還要求運動」とともに考えていかなければならない問題だと思えます。北方領土が還ってきたときに、漁業者とラッコとの間で摩擦が起きないように。

人の動き

平成21年6月1日現在

	人口	前年同月比
人口	30,201 人	(-404)
男	14,520 人	(-139)
女	15,681 人	(-265)
世帯	13,147世帯	(+28)
5月の誕生	23 人	(+8)

発行・印刷 根室市役所総務課・根室印刷(株)

■広報を担当していると、今まで気がつかなかった根室の魅力を感じる事ができます。これからも「新しい根室発見」に刺激を受けながら、取材をしていきたいものです。■今月18・19日は「第51回ねむろ港まつり」が開催されます。根室の暑い夏を、皆さんと一緒に楽しみたいと思えます。

(K)

編集後記

KUMON

“夏の特別学習 受付中”

期間：7月21日(火)～8月31日(月)
 教科：算数・数学、英語、国語(1教科から学習できます)
 会費：幼児・小学生/6300円 中学生/7350円
 高校生以上/8400円(1教科あたりの会費です)
 ★公文式は幼児から学習をスタートできます★

お申し込みは下記教室へ

根室光洋教室	光洋町3-83	23-3959	小川
根室宝林教室	月岡町1-2	23-6069	石森
根室西浜教室	西浜町3-145	24-9875	宮下
根室東教室	汐見町2-115	24-6620	千葉

